

事業名	高齢者学級開設事業
-----	-----------

総事業費	31 千円
------	-------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	社会教育の充実
	基本事業名	生涯学習機会の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	生涯学習を継続し、学級生相互の親睦と融和を図る。	
事業の実績 と 成果	取組内容	本事業は、全国的な高齢化傾向に対応して、高齢者学級・寿大学を開設。社会教育指導員を配置し、学習機会の提供と学習成果の活用などを支援している。ただ、R2年度は、新型コロナの影響で、寿大学はすべて中止となった。
	成 果	高齢者学級・寿大学に参加することで、高齢者が新たな知識や精神的な豊かさを感じ、生きがいにつながっていると感じる。3地区の高齢者学級は、感染症対策を講じて、できる範囲で実施してきた。が、寿大学は中止にしたことから、「出かける機会が少なくなってさみしい」「早く再開してほしい」といった声を多く聞いた。月に1回の活動でありながら、高齢者の生涯学習に大いに役立ってきたと感じる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	高齢者学級の役員の成り手がいないため、学級が未開設の地域がある。指導者、後継者の育成が必要である。また新型コロナ感染症については、現段階で、収束が見えないなか、高齢者の学習の場を、どう安全に確保していくか、課題である。また、高齢者支援課が行っている介護予防の教室との役割分担や連携、参加者増に向けての取組が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	・高齢者学級の開設は、高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間での交流を通して、豊かな人生を送っていただくという目的がある。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら中央大学である寿大学は開催できませんでしたが、会員の中から早い再開を望む声上がるなど、これまでの充実した活動ができていたものと実感している。学習内容については引き続き、高齢者の意見も伺いながらマンネリ化しないように調整していきたい。 ・今後の課題は、高齢者の固定化に加え、役員の後継（成り手）がいないということから、その人材育成が求められる。当事業を存続させるためにも、市内在住の社会教育に関する面で人材バンク登録を進めていきたい。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	高齢者の生きがいづくりのために、事業は継続して実施するが、当分の間は、新型コロナの感染状況等を把握し、高齢者が安心して学ぶことができるよう、感染症対策を講じる。同時に、高齢者支援課が実施する介護予防教室などと連携を図り、参加者増を目指していく。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	古田高齢者学級 子ども会との交流として、しめ縄づくりを行った。

事業名	市民講座開設事業
-----	----------

総事業費	129 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	社会教育の充実
	基本事業名	生涯学習機会の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	生涯学習の大切さを認識し、趣味など生きがいを見つける。	
事業の実績 と 成果	取組内容	R2年度は新型コロナの影響により、開催方法を大幅に変更し、9講座を各3回実施するという短期講座方式にして実施した。(書道・アロマクラフト・絵本講座・中国語講座・体操舞踊・着物着付け・日本の和楽器 お三味線教室・絵画講座・陶芸教室)。また、自主講座の学習場所の提供など実施した。
	成 果	市民講座については9講座開設した。発表の場となる生涯学習市民フェアは、舞台発表なしの展示のみの開催であり、効果的な展示になるよう工夫するなど、コロナ禍での生涯学習の成果を発表することができた。3回の開催は「物足りない」という声もあったものの、参加者の満足度は高い。全3回の講座としたことで気軽に参加できるという声もあり、短期講座のニーズも高まっていることが分かった。自主講座については、学習場所の提供や広報支援、学習成果の披露の場を提供できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	長年開講している市民講座や条件を満たす学習グループの自主講座への移行・掘起こしも、引き続き進めていく。 また、市民フェアだけでなく、社会教育施設を活用した学習成果発表の場を設けることについても、引き続き検討する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	・幅広い市民を対象に講座を実施しており、生涯学習の推進が図られている。 ・今後の課題は、指導者の育成並びに自主講座への発展的な方策を検討していく必要がある。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	R3年度は新型コロナの感染状況を見ながら、現段階では、11講座の開講を予定している。ただし、大勢で集まる開講式は実施せず、個別で感染症対策を十分に講じながら開催するが、市内で感染者が拡大するなどした場合は中止等もある。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	令和2年度新規講座：絵画講座 スケッチブックにデッサンし、色付けを行った。 講師からデッサンや色付けの様々な技法を教えてもらいながら、受講生それぞれが作品完成に向け、積極的に取り組んだ。